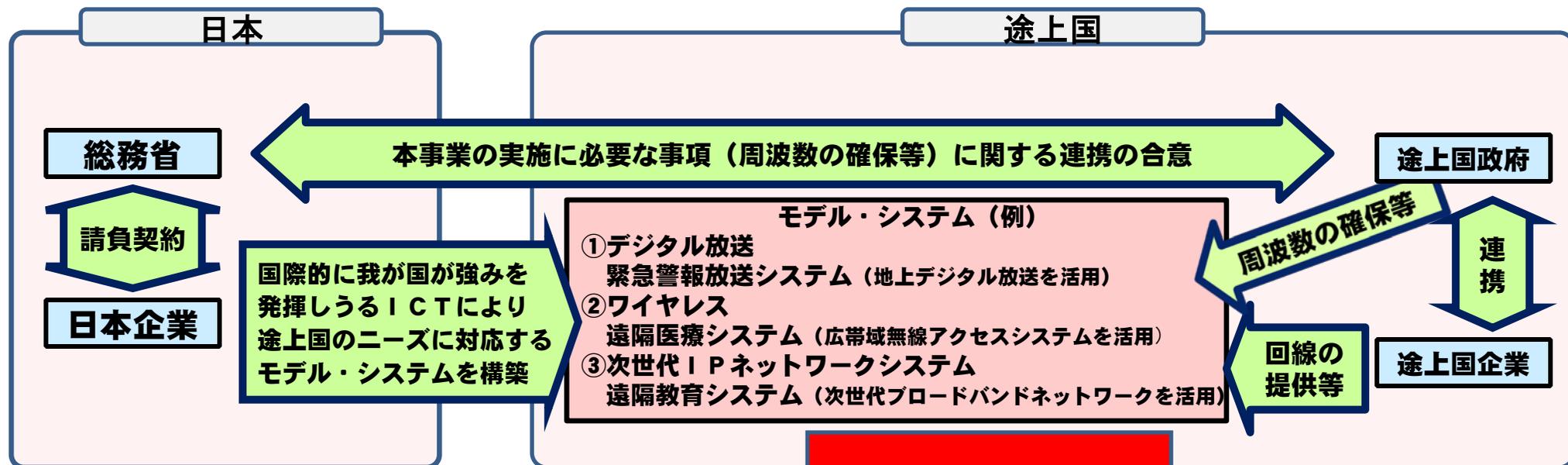
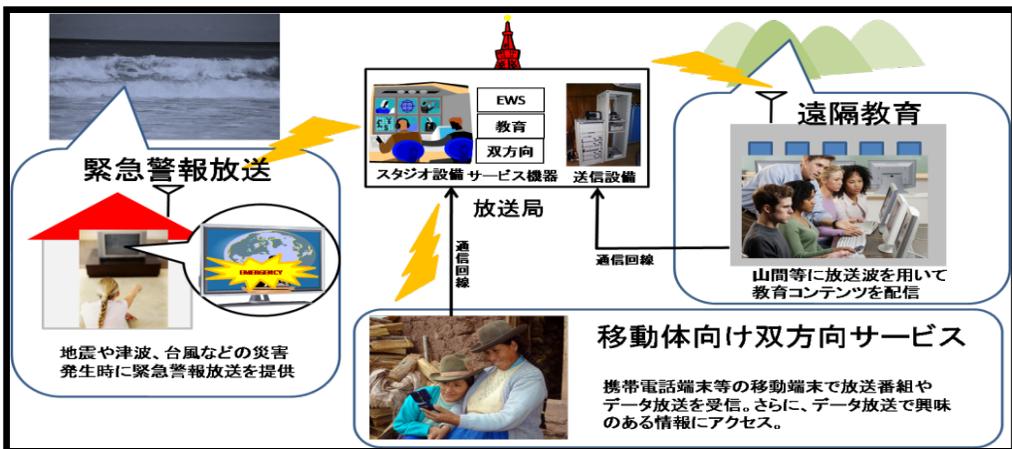


国際的に我が国が強みを発揮しうるICTについて、途上国のニーズに対応するモデル・システムを構築

⇒ 我が国のICTの「見える化」を実現することにより、国際展開を加速



地上デジタル放送の日本方式に関するモデル・システム（例）



我が国のICTの「見える化」を実現

我が国のICTの国際展開を加速

# ユビキタス・アライアンス・プロジェクトの実施テーマ（平成21年度当初予算）

分野	プロジェクトのテーマ		概要
デジタル放送	ワンセグ・ミドルソフトウェア	ワンセグ双方向サービスモデル事業	日本のISDB-T方式を採用したブラジルにおいて、ワンセグ双方向サービスモデルの検証を行う。
	地デジ・ワンセグ	地デジ・ワンセグを活用したエリア放送サービスモデル事業	アラブ首長国連邦において、日本のワンセグ・エリア放送（ISDB-T）により携帯端末に手軽に高度な地域情報を配信するサービスモデルの検証を行う。
次世代IPネットワーク	光アクセス技術	光アクセスシステムを活用したサービスモデル事業	インドネシアにおいて、日本の技術による光アクセスシステムを活用したサービスモデルの検証を行う。
ワイヤレス	3Gコンテンツ	3Gコンテンツのサービスモデル事業	中国の3Gモバイルプラットフォーム上において、着信音ビジネス、ゲーム、電子コミック、映像配信、GPSサービス等の我が国の先進サービスモデルの検証を行う。
	XGP	XGPを活用したルーラル遠隔教育支援モデル事業	中国において、XGPを活用した遠隔教育等のサービスモデルの検証を行う。
	無線LANシステム	無線LANシステムを活用した教育支援モデル事業	ベトナムにおいて、安全かつ高速にアクセスできる無線LANシステムを活用した遠隔教育等のサービスモデルの検証を行う。
	WiMAX	WiMAXを活用した可搬遠隔医療モデル事業	タイにおいて、遠隔診断、医療助言・指示、患者データの送受信を可能とする、可搬性を備えたルーラルエリア向け医療サービスモデルの検証を行う。
	モバイル決済システム	モバイル決済システムを活用したサービスモデル事業	タイにおいて、モバイル決済システムを活用したサービスモデルの検証を行う。